

広報館林

2019
7
15日号

まちの情報誌 City Of Tatebayashi Public Relations

Vol.1235



表紙：投票率最下位脱出に向け

本市は前回行われた県議選の投票率が県内の自治体の中で最下位。市選挙イメージキャラクターのとうひょうくんは最下位脱出に向けて、各所で街頭啓発に奮闘中です。群馬県知事選挙及び参議院議員通常選挙の投票日は7月21日(日)。

- 地区防災計画で地域を守る・・・P2
- 市単独の移住相談会を開催・・・P3
- 人事行政を公表・・・・・・・・・・P5
- 8月の休日当番医・・・・・・・・・・P15

市選挙イメージキャラクター
とうひょうくん

市単独の移住相談会を開催

問合せ 企画課政策推進係（内線 332）



①館林の魅力を紹介したトークセッション。左から須藤和臣市長、佐藤雄一郎さん、リノベーションまちづくりを手がける建築家中村喬さん、本市出身でタレント・同センター顧問の見城美枝子さん/②市の空き家物件を紹介する個別相談も行った



6月22日、東京交通会館ふるさと回帰支援センター（東京都千代田区）で、たてばやし暮らし相談会が開催されました。本市単独の相談会開催は今回が初めてとなります。

相談会では、子育て・住まいなど暮らしに役立つ制度紹介や個別相談のほか、先輩移住者、建築家、見城美枝子さん、館林市長によるトークセッションも行われました。3年前、実際に横浜から館林へ移住した佐藤雄一郎さんは、「館林は自然が豊かで人がいいところ。子育てもしやすいので、移住を考えているかたはぜひ」と館林の暮らしやすさを話してくれました。

市では、今後も移住・定住促進に向けて、移住希望者への魅力発信や相談会などに取り組んでいきます。

地区防災計画で地域を守る

問 安全安心課危機管理係（内線328）

地区防災計画の主な内容

- ▶地区独自の防災マップ 避難場所や避難経路、危険箇所などをまとめたもの
- ▶地区における避難の流れ 地震時・水害時それぞれの避難行動を示したもの
- ▶要支援者対策 一人では避難が困難なかたの把握など対応をまとめたもの

▼ モデル地区2地区で策定

昨年度から、地区住民を中心に取組を進めている地区防災計画。地区住民自ら、地域で助け合うためのルールづくりや、地域の災害特性をマップにまとめるなどの作業を行い、議論を重ねて計画作りを進めてきました。そして、モデル地区として取り組んだ赤羽地区と渡瀬地区で、本市初の地区防災計画が策定されました。赤羽地区の防災計画の策定に関わった赤生田町区長の小林康男さんは、「策定された防災計画を、できるだけ多くの住民に知ってもらい、いざというときに備えることが重要です」と話しました。



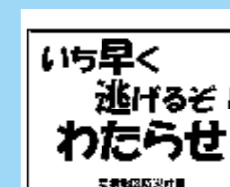
地区の避難経路の検討（赤羽地区）

▼ モデル地区独自の内容



『あかばねの備え』の特徴

- ・要支援者対策として地区独自で要支援者情報を集めた「お助け名簿」を掲載
- ・地区内の事業所と地区独自で緊急避難場所の協力関係を結ぶ



『いち早く逃げるぞ！わたらせ』の特徴

- ・地区ルールとして、いち早く、より安全な場所への避難を明記
- ・早めの行動がとれるよう、情報収集の仕方を具体的に記載

▼ これからの地区防災計画

ふだんの地域の結びつきによって、地域の防災力が高まり、もしものときに自分自身の命を守るにつながります。地区防災計画への参加は、いざというときに備えた地域の結びつきを強め、地域の人同士で防災に向き合うきっかけになります。

今後も、市は市内全域に地区防災計画の取り組みが広がるよう継続的に支援を行っていきます。自分の地区が取り組む際には、ぜひ積極的に参加しましょう。



地図を見ながら危険な場所を洗い出すことで、地域の災害特性が見える化（渡瀬地区）

令和元年度 市政策・予算説明会 を開催しました

6月28日に

市民の皆さんに市の予算や事業について関心を高めてもらうことを目的に、6月28日、三の丸芸術ホールで市政策・予算説明会を開催しました。

約400人が集まって開催された説明会。第一部では、「種をまき育てる新規・拡大事業」をテーマに須藤市長が40分にわたり話をしました。市の1年間の予算（収入・支出）をもっと身近に感じてもらうために、家計簿に算出し直した

ものを用いて説明したり、どのように予算が使われてきたのか、また、今後どのような事業に使われるのかを、写真や動画を交えながら解説したりしました。

第二部のパネルディスカッションでは市長の他、市幹部職員9人が登壇。市長との対話を通して、クビアカツヤカミキリ撲滅事業や空き家対策事業など、今年度に行う予定の新規拡大事業について詳しく紹介しました。



人事行政を公表

市職員の任免や勤務時間の他、勤務条件の状況などをお知らせします。
※この内容は市ホームページにも掲載しています
☎問合せ 人事課人事係（内線321）

▶任免と職員数の状況

■在職状況（平成30年4月1日現在）

	（単位：人）												職種別 合計
	20歳 未満	20～ 23歳	24～ 27歳	28～ 31歳	32～ 35歳	36～ 39歳	40～ 43歳	44～ 47歳	48～ 51歳	52～ 55歳	56～ 59歳	60歳 以上	
一般行政職	1	23	34	58	46	53	52	42	55	29	21	4	418
税務職	0	3	6	7	10	4	2	6	2	3	0	0	43
薬剤師・医療技術職	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	6
看護・保健職	0	2	1	3	1	1	7	0	0	5	1	0	21
福祉職	0	4	8	5	11	4	2	11	8	15	9	0	77
技能労務職	0	0	0	0	0	0	2	1	4	3	12	0	22
教育職（幼稚園）	0	2	1	3	8	4	1	2	3	0	2	0	26
教育職（その他）	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0	8
年齢階層別合計	1	36	50	76	78	67	66	66	73	58	46	4	621

■採用試験の実施状況

試験結果

募集職種	応募者	1次合格者	2次合格者	3次合格者	最終合格者	採用者
事務員・技術員	75人	38人	22人	17人	13人	8人
保健師	1人	1人	1人	0人	-	0人
栄養士	2人	2人	2人	-	2人	2人
保育士	3人	2人	2人	-	2人	2人
幼稚園教諭	1人	1人	-	-	0人	0人
身体障がい者	0人	-	-	-	-	0人
社会人経験者（有資格）	15人	9人	8人	6人	6人	5人
社会人経験者（事務・技術）	57人	15人	9人	8人	8人	6人

※保健師、保育士、幼稚園教諭、栄養士は有資格者
※社会人経験者（事務・技術）は年度途中の採用含む
※職種によって3次試験が最終の場合もあります

試験内容

- 1次試験 筆記（教養・専門・作文）試験、職場適応性検査及び集団面接試験
- 2次試験 面接試験（グループ討論）
- 3次・4次試験 個別面接試験

■定員管理の状況

効率的、効果的な行政を実現するために、平成28年2月に策定した館林市第二次職員定員適正化方針に基づき、適正な定員管理に取り組んでいます

■離職状況（退職事由別状況）

定年退職は19人、普通退職は11人です

■任用の状況（昇任の状況）

	職名	昇任者数
一般職員	部長	4人
	参事（課長兼務）	1人
	課長	7人
	主幹（係長兼務）	4人
	係長	2人
	係長代理	2人
	主任	22人
	主事・技師	13人
	保育園長・幼稚園長	3人
	保育士（3級）・教諭（3級）	3人
	保育士（2級）	1人

▶福祉の状況

■健康の保持増進対策

下記の健康保持対策や人間ドックなどを実施しています

対策名	実施項目	対象
疾病予防対策	胃・大腸・子宮・乳がん検診	全職員
	歯周疾患検診	
	産業医の健康相談	
メンタルヘルス対策	臨床心理士のカウンセリング ストレスチェック	

▶研修の状況

公務能率向上と人材育成のため、階層別・専門分野別・派遣・通信研修などの職員研修を行っています。

▶勤務時間その他の勤務条件の状況

■勤務時間

1週間の勤務時間	38時間45分
1日の勤務時間	7時間45分
勤務の開始時間	午前8時30分
勤務の終了時間	午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時

■年次有給休暇

総付与日数	22,367.0日
総取得日数	5,018.6日
全対象職員数	567人
平均取得日数	8.9日
消化率	22.4%

※全対象職員数は、平成30年1月1日から12月31日まで在職した数。総付与日数は、全対象職員に付与された日数（前年からの繰越を含む）の合計（休職・育児休業中の職員は除く）

■病欠休暇 37人（うち8人は平成29年度から引き続き取得）

■育児休業及び部分休業

育児休業 29人（うち14人は平成29年度から引き続き取得）
部分休業 13人（うち7人は平成29年度から引き続き取得）

▶分限と懲戒処分の状況

■分限処分

種類	事由	件数
休職	地方公務員法第28条第2項第1号	6件

※心身の故障などのため、職責をじゅうぶんに果たせない場合などに行う処分、免職、休職、降任、降給の4種類があります

■懲戒処分

平成30年度中の懲戒処分はありませんでした
※職務上の義務違反などに対して公務における規律と秩序の維持を目的として行われる処分、免職、停職、減給、戒告の4種類があります



日本遺産を活用した地域活性化へ協議会が発足

6月27日、館林市「日本遺産」推進協議会設立総会が、市役所で行われました。この協議会は、5月に日本遺産に認定された本市の里沼及び沼辺文化を通じて、歴史文化の活用・保存、観光・産業の振興など、まちの活性化につなげることが目的です。各分野を担う組織・団体の代表者や大学教授などの有識者などが協議会の構成員となり、日本遺産を活用したまちづくりに取り組んでいきます。今回の設立総会では、役員を選任や今後の事業計画などについて話し合いが行われました。沼辺文化を活用した本市の地域活性化に向けて、新たな事業が動き出します。

問合せ 同協議会事務局（市企画課内 内線 332）

又マベーション関連事業

花ハスマつりの出店者を募集中！

8月15日まで

花ハスマつり会場でお客さんをおもてなししませんか。今回は公共空間活用社会的実験のため、出店料は無料となります。詳しくはお問い合わせください。



申込み・問合せ つつじのまち観光課観光振興係（Tel74-5233）へ



沼にひそむ生き物の正体を暴け！

向井千秋記念子ども科学館「ROCKET」事業



写真上：城沼にすむさまざまな生き物を、自分たちの方法で見つけていく／写真下：手作りの罠を協力して仕掛ける。どんな生き物に出会うことができるのか？

6月27日、向井千秋記念子ども科学館「ROCKET」事業の一環として、体験プログラム「未来の科学者、生まれ！沼にひそむ生き物の正体を暴け！」が行われました。本市が東京大学と連携し、子どもたちの可能性を発見し個性を伸ばすROCKET事業。今年度は、日本遺産にも登録された本市の宝である「里沼」をテーマに展開していきます。

今回のプログラムの舞台は「城沼」。外から見えない沼の中では、まだ出会ったことのない生き物たちが暮らしているはず。参加した子どもたちは、城沼にひそむ生き物に迫るべく、船に乗り込みます。船は生き物を探して、大きなハスをかきわけながら進んでいきます。道具を使ったり、手作りの罠を仕掛けたり、自分たちで工夫しながら生き物を探す子どもたち。珍しい生き物を捕まえたとき、目の前を魚が跳ねていく瞬間を見たとき、子どもたちは姿を現し始めた城沼の生き物に目を輝かせていました。

保 健

計画的に予防接種を受けましょう

夏休みなどを利用して

受けていない予防接種がないか
母子健康手帳を確認し、早めに接
種しましょう。

麻疹風しん混合予防接種第2期

対象 年長児（平成25年4月2日
～同26年4月1日生まれ）

実施期間 令和2年3月31日(火)まで

日本脳炎予防接種第2期

対象 9歳以上13歳未満

日本脳炎の特例措置 以下に該当
する場合は第1期・2期の未接種
分が特例措置になります

■平成19年4月1日までに生まれ
たかたは20歳未満まで接種する
ことができます

■平成19年4月2日から同21年10
月1日までに生まれたかたは9
歳以上13歳未満まで接種するこ
とができます

とができます

二種混合（ジフテリア・破傷風） 予防接種

対象 11歳以上13歳未満

共通事項

実施方法 市及び邑楽郡内の指定
医療機関で個別接種

※指定医療機関以外を希望する場
合はお問い合わせください

医療機関へ持参する物 母子健康
手帳、予防票、健康保険証

※予防票のないかたは、母子健康
手帳、印鑑を持参し、保健セン
ターへ

問合せ 健康推進
課母子保健係（同
センター内 Ⅷ74
15155）



保 健

児童扶養手当などの現況届を忘れずに

対象のかたは提出をお願いします

手当など（7月下旬に通知）

提出期間 8月9日(金)～20日(火)
平日 午前8時30分～午後5時15分

提出先・問合せ 社会福祉課障が
い福祉係（内線645）へ

未婚の児童扶養手当受給に対する
臨時・特別給付金（7月下旬に通知）

対象 児童扶養手当受給者のうち、
これまでに婚姻をしたことがない
かた

提出期間 8月1日(木)～令和2年
2月3日(月) 午前8時45分～午後
5時15分

※なるべく8月の現況時に申請し
てください

提出先・問合せ こ
ども福祉課子育て支
援係（内線631）へ



お知らせ

永遠の平和を願い 非核平和パネル展などを開催

本市は、核兵器の廃絶と恒久平
和実現への願いを込めて、昭和63
年に「非核平和都市宣言」を行い
ました。市民の皆さんに平和の尊
さを考えてもらうため、「平和のた
めのパネル展」を行います。

とき 8月1日(木)～15日(木)
ところ 市役所市民ホール

内容 原爆についてのパネル展示
や、戦争関係資料の公開、映像の
上映など

※映像上映は土・日曜日、祝日を
除く午前8時30分～
午後5時15分

問合せ 秘書課広報
係（内線343）

募集

令和元年度受講生を募集します 市民大学講座「生きるよ（う）い（な）よ（う）」

日程・テーマ・講師（全5回）

①9月18日(木) 「生きるというこ
と〜老いる力〜」 姜尚中さん
（政治学者）



姜尚中さん

②10月4日(金) 「その人の丸を描
く」 山口晃さん（画家）



山口晃さん

③10月17日(木) 「趣味こそまじめ
に」 林望さん（作家・国文学者）



林望さん

④10月29日(火) 「自分という人生
の長距離ランナー」 増田明美
さん（スポーツジャーナリスト）



増田明美さん

⑤11月7日(木) 「愛と優しさで人
は育つ」 永山友美子さん（オ
ペレッタ作家）



永山友美子さん

時間 ①は午後6時50分～8時30
分、②～⑤は午後7時～8時30分

ところ 三の丸芸術ホール

定員 512人（先着順）

受講料 2000円（5回分）

申込み 8月1日(木)の午前9時か
ら、受講料を持参のうえ生涯学習

課生涯学習係（初日の午前9時～
正午は市役所市民ホール）、又は各
公民館へ

※電話での申し込みはできません
問合せ 同生涯学習係（内線224）

お知らせ

入居を希望するかたはご確認ください 市営住宅の入居要件を緩和します

6月の条例改正に伴い、単身で
の申し込みが可能になりました。
申込条件 現在住まいに困ってい
るかた

※その他収入制限などの条件があ
ります

※県営住宅も同様に単身で申し込
みできます

募集期間 随時

申込み・問合せ 県住宅供給公社
館林支所（Ⅷ76-17871）へ

※詳しくは市ホ
ームページを
ご覧になるか、
お問い合わせ
ください



お知らせ

国民健康保険に加入しているかたを対象に 限度額適用認定証などの交付・更新

国民健康保険に加入しているか
たの医療費の自己負担額を限度額
までにとどめ、また、非課税世帯
のかたの入院時の食事代を減額で
きる認定証を交付しています。

※現在交付している認定証の有効
期限は7月31日(木)までです。引
き続き認定証の交付を希望する
かたは、再度申請が必要です。

なお、更新手続きについて、市
から個別の案内はありません

※認定証交付対象者で、入院や外
来で高額な医療費がかかる予定
があり、認定証を希望するかた
は事前申請してください

※国民健康保険税を滞納している
と交付できない場合があります

役並みⅠ・Ⅱの70～74歳のか
た（令和元年度8月からの一部
負担金割合が3割で、世帯内に
平成31年度の市民税課税所得6
90万円以上の高齢受給者がい
ないかた）医療費の自己負担
額が限度額までになります

③平成31年度の市民税非課税世帯
で75歳未満のかた 医療費の自
己負担額が限度額までになり、
食事療養費などの自己負担額が
減額されます

受付開始 7月25日(木)～
持参する物 国民健康保険証、印
鑑、申請者の身分証（運転免許証
など）、個人番号が分かる物

※③に該当し、過去1年以内の入
院日数が91日以上のかたは入院
期間が分かる領収書

※本人以外が申請する場合は、お
問い合わせください

申請先・問合せ 保険年金課国保
係（内線628）へ



対象・内容

①平成31年度の市民税課税世帯で
70歳未満のかた 医療費の自己
負担額が限度額までになります

②平成31年度の世帯所得区分が「現



保健・福祉

乳幼児救急救命法講習会

とき 9月21日(土) 午前9時30分～11時30分、又は午前10時30分～11時30分
ところ 保健センター
内容 乳幼児対象の心肺蘇生法、AEDに関する講話と実技
参加費 無料
申込み・問合せ 8月2日(金)から、健康推進課母子保健係(同センター内 ☎74-5155)へ
 ※ママパパ学級4日目と同時に開催となります

ママパパ学級

とき(全4回)
 ■8月26日(月)、9月10日(火)・13日(金) 午後1時10分～4時
 ■9月21日(土) 午前9時30分～11時45分
ところ 保健センター
対象 妊婦とその夫、又は家族
定員 30組(先着順。申し込み多数の場合は第一子の妊婦さんを優先)
内容 産科・歯科医師、助産師、栄養士による講話、歯科衛生士によるブラッシング指導、妊婦体操、乳幼児救急救命法など

ふれあい親子手話教室

参加費 無料
申込み・問合せ 8月2日(金)から、健康推進課母子保健係(同センター内 ☎74-5155)へ
 ※託児を希望するかたは申込時にご相談ください



8月の離乳食教室

とき 8月27日(火) 午前9時30分～午後1時
ところ 保健センター
対象 生後5か月～1歳6か月未満の乳幼児と保護者
定員 20組(申し込み多数の場合は初めてのかた優先)
内容 魚を利用した簡単な離乳食の調理実習と試食・交流会
参加費 300円(材料費)
持参する物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、子守り帯、子ども用の飲み物・スプーン
申込み・問合せ 7月22日(月)から、健康推進課母子保健係(同センター内 ☎74-5155)へ
 ※調理中は母子保健推進員による託児があります



地域総合支援 ネットワーク相談会

とき 7月31日(水) 午後1時30分～3時30分
ところ 郷谷公民館
対象 邑楽館林地域の特別支援学校などの在校生、卒業生、保護者
内容 専門の相談員や市町村職員が、生徒の卒業後の生活・就労支援について情報交換や相談を行います
参加費 無料

講座・教室



日本遺産認定記念 作務衣で茂林寺座禅体験

とき 8月17日(土) 午前10時～11時
ところ 茂林寺
定員 20人(先着順)
内容 日本遺産認定の「祈りの沼」茂林寺沼で、作務衣を着用した座禅体験を行います
講師 古川正道さん(茂林寺住職)
参加費 2,300円(拝観料・作務衣レンタル代)
申込み・問合せ 7月22日(月)から8月9日(金)の午前9時から午後4時までの平日に、市文化振興課日本遺産プロジェクト(☎71-4111)へ

講座・教室

木に登ってみよう!
森林体験教室
とき 8月19日(月) 午前7時30分～午後4時20分
ところ 笹橋会場(みなかみ町)
対象 市内在住の小学5・6年生
定員 20人(先着順)
内容 ツリーイング(高い木に専用のロープを付けて行う)



募集

計量啓発標語を募集

対象 県内在住のかた
テーマ 正しい計量のたいせつさを呼びかけるものや、適正な計量器が、使用・流通されることを促すもの
募集規定 自作で未発表の作品 ※一人2作品まで応募可 ※審査結果の発表は9月を予定しています
 ※入選2作品には、図書カード2千円分を贈呈します
応募期限 8月30日(金)(必着)
応募方法 応募用紙(県計量検定所ホームページにあります)を、郵送又はファクスで同検定所(〒379-1215

スポーツ

なぎなた教室

とき 8月29日(木)～9月26日(木)の木曜日 午後3時～4時30分(全5回)
ところ 城沼総合体育館
対象 市内及び邑楽郡在住のかた
定員 15人(先着順)

城沼ボート教室

内容 なぎなたの基本動作など
参加費 800円(保険料など)
※教室初回に集めます
持参する物 飲み物、タオル
※運動のできる服装でお越しください
申込み 7月29日(月)から8月24日(土)までに、スポーツ振興課振興係(同館内 ☎74-611)へ
問合せ 阿部清子さん(市なぎなた協会 ☎74-0320)、又は市スポーツ振興課振興係

スポーツウエルネス 吹矢体験会



とき 9月1日(日)・8日(日)・15日(日) 午前10時～正午(全3回)
ところ 渡瀬公民館
定員 各回とも20人(先着順)
内容 障がいのあるかたも手軽に楽しめる吹矢を体験します
講師 加藤晴美さん(スポーツウエルネス吹矢協会)
参加費 無料
持参する物 飲み物、タオル
申込み・問合せ 8月6日(火)の午前9時から24日(土)の午後5時まで、同館(☎72-4070)へ

催し物

かき氷まつり

とき 7月28日(日) 午前10時30分～正午
※かき氷がなくなりしだい終了
ところ 西児童館
対象 市内在住のかた
内容 簡単なゲームに挑戦してかき氷を食べます
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 同館(☎75-4311)



人形劇鑑賞会

とき 8月7日(木) 午前10時30分～11時30分(受付は午前10時～)
ところ 赤羽児童館
対象 乳幼児とその保護者
内容 劇団「青い鳥」による人形劇を親子で楽しく鑑賞します
※参加した子どもには、お菓しくじがあります
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 同館(☎72-4155)

勤労者バスツアー

とき 9月14日(土)(雨天決行)
ところ 羽田クロノゲート、海ほたる、羽田空港第2ターミナル(東京都大田区)
対象 市内在勤の勤労者及びその同居の家族と事業主
定員 38人(先着順)
参加費 3,000円(バス代、保険料など)
申込み・問合せ 7月19日(金)から申込書(産業政策課及び市ホームページにあります)を事業所ごとに取りまとめ、直接、又は郵送で同雇用推進係(〒374-8501 市役所内 内線206)へ



催し物

打ち水大作戦2019

とき 8月3日(土) 午前11時～11時30分
 ところ かごめ通り商店街
 内容 親子で打ち水をして、涼しさを体験します
 ※かき氷とスイカをプレゼントします
 ※雨天時はかき氷とスイカのプレゼントのみ行います
 参加費 無料
 申込み 当日会場へ
 問合せ 関井正也さん(同商店街会長) ☎72-33358、又は市商工課商業振興係(内線205)



申込み 当日会場へ
 問合せ 飯塚政弘さん(日本野鳥の会群馬館林分会) ☎7312876、又は市地球環境課環境保全係(内線453)

子ども科学館 企画展と臨時開館

企画展名・内容

■「竜巻発生から10年―自然災害と防災について考える―」
 10年前に発生した館林市における竜巻被害を振り返りながら、自然災害や防災について考えます
 ■「宇宙のお仕事大調査―宇宙飛行士とISS―」
 宇宙飛行士の仕事や国際宇宙ステーションについて、分かりやすく紹介します
 とき 7月20日(土)～9月1日(日) ところ 向井千秋記念子ども科学館
 参加費 無料

切り絵教室

※大人は別途入館料がかかります
 問合せ 同館(☎75-1515)
 ※8月13日(火)は旧盆期間中のため臨時開館します
 とき 7月21日(日) 午前10時～正午、午後1時～4時
 ところ 向井千秋記念子ども科学館
 内容 切り絵の制作を通してものを切る原理を科学的に学びます
 参加費 無料
 ※大人は別途入館料がかかります
 申込み 当日会場へ
 問合せ 同館(☎75-1515)

教育会議を傍聴しませんか

本市の教育課題や将来ビジョンについて話し合う「館林市総合教育会議」を開催します。
 とき 8月8日(土) 午後3時～
 ところ 向井千秋記念子ども科学館
 定員 15人(先着順)
 申込み 当日会場へ
 ※団体が傍聴する場合は、事前に申込みください
 問合せ 教育総務課総括係(内線218)



レインボーフルーツ白玉

とき 8月23日(金) 午後1時30分～3時30分
 ところ 赤羽公民館
 対象 市内在住の小学生
 定員 16人(先着順)
 内容 カラフルなレインボー白玉を調理し、デザート作りを楽しみます
 参加費 200円(材料費)
 持参するもの エプロン、三角巾
 申込み 8月3日(土)の午前10時から、赤羽児童館へ
 問合せ 同館(☎72-4155)



お知らせ

就学相談会を開催します

とき 8月1日(木) 午後2時～4時
 ところ 市役所5階研修室
 内容 心身や発達などに心配がある子どもの就学についての相談など
 申込み 現在通園している園、又は学校教育課へ
 問合せ 同指導係(内線255)

国民年金保険料の免除・納付猶予申請

国民年金保険料を納めることが経済的に難しい場合、免除、又は納付が猶予される制

度があります。希望するかたは申請してください。

■免除申請 本人、配偶者及び世帯主の前年の所得を基準に審査し、承認されると保険料の全額、又は一部が免除になります
 ■納付猶予申請 50歳未満のかたで、本人及び配偶者の前年の所得を基準に審査し、承認されると保険料の納付が猶予されます
 ※全額免除、又は納付猶予の継続申請の申し出をしたかたは、自動的に審査され、結果通知書が送付されます
 ※継続申請をしていないかたは、6月で承認期限が切れました。引き続き希望する場合は市保険年金課給付年

司法書士の無料法律相談

とき 8月31日(土) 午前9時30分～正午
 ところ 大泉町文化むら(邑楽郡大泉町)
 内容 不動産・商業登記、消費者金融、成年後見などの法律相談
 申込み 当日会場へ
 問合せ 群馬司法書士会(☎027-1224-17763)

下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験

とき 10月13日(日) 午前9時～正午
 ところ 高崎経済大学(高崎市)
 受験料 8500円
 申込み 8月31日(土)(消印有効)までに、申込書を指定の封筒で、郵送で東京都下水道サービス(株)へ
 ※申込書は8月1日(木)から、下水道課で配布(土・日曜

消費税率軽減税率制度の説明会を開催

とき 8月27日(火)・28日(水)・29日(木) 午後1時～2時30分、午後3時～4時30分
 ※各回とも同じ内容です
 ところ 館林税務署(仲町)
 問合せ 同税務署法人課税第一部門(☎72-4373)



電気使用安全月間 電気安全設備相談会

電気使用月間について
 8月は、経済産業省が主催の電気使用安全月間です。電気は正しく安全に使しましょう。
 問合せ 一般財団法人関東電気保安協会東毛事業所(☎461-8333)
 電気安全設備相談会について
 とき 8月5日(月) 午前9時～午後5時
 ところ 市役所市民ホール
 内容 感震ブレーカー、避雷器などの設置について
 問合せ 館林電気工事協同組合(☎73-4187)

8月の相談

※日とき、◎ところ、◎問合せ。平日の場合、祝日は除きます

心配ごと相談

◎4日(日)・13日(火)・18日(金)・27日(火) 午前9時30分～正午
 法律相談(予約制) 1週間前の月曜日 午前9時から受け付けます
 ◎6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火) 午前10時～11時30分

結婚相談

◎11日(祝)(男性・25日(日)女性) 午後1時～4時
 ※◎・◎いずれも社会福祉協議会(☎75-7111)



消費生活相談

◎月～金曜日 午前9時～午後4時
 ◎消費生活センター(☎72-9002)



ストレス・こころの相談予約制

◎7日(水) 午後1時～3時
 HIV相談(予約制)
 ◎6日(火)・20日(火)・27日(火) 午前10時～11時
 ※◎・◎いずれも館林保健福祉事務所(☎72-3230)
 外国人相談
 ◎13日(火)・27日(火) 正午～午後3時
 ◎市役所市民課前
 ◎市民協働課(内線686)
 ◎求職者就業相談
 ◎月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～3時
 ◎労働相談
 ◎13日(火) 午後1時30分～4時

おしごと相談(予約制)

◎6日(火) 午後7時～9時
 ※◎・◎いずれも産業政策課(内線206)
 出張サポートセッション(就労相談・40歳未満対象予約制)
 ◎27日(火) 午前10時～午後4時
 ◎郷谷公民館
 ◎ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライト(☎57-8222)



8月の相談 一人で悩まず相談を

子育て支援センター

地域子育て支援センターは、子育てに関する情報交換や、親子そろって友達づくりをする場です。子育てに悩んでいるかたは、ぜひ遊びに来てみてください♪

問合せ

各地域子育て支援センター

- 長良保育園内 (Tel72 - 2118)
- 美園保育園内 (Tel72 - 2117)
- 聖ルカ保育園内 (Tel73 - 8722)
- ももの木保育園内 (Tel74 - 4865)
- 総合福祉センター内 (Tel070 - 3626-7111)

※いずれも参加費は無料。電話での申込可能

ためきサロン

とき 8月8日(木) 午前10時~11時30分

ところ 長良保育園

対象 妊婦さん

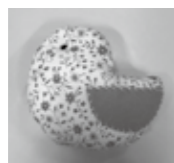
※里帰り中のかたや生後4か月までの子どもがいるママも参加できます

定員 10組(先着順)

内容 ことりのピッピ作り、手作りおもちゃと絵本の紹介、交流会

持ち物 裁縫道具、飲み物

申込み 7月22日(月)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ



育児講座

親子で楽しくホットケーキ作り

とき 8月20日(火) 午前10時30分~11時30分

ところ 聖ルカ保育園(大街道三丁目)

内容 親子で楽しくホットケーキ作りをします

持参する物 お皿、フォーク、飲み物

申込み 7月22日(月)の午前9時30分から、聖ルカ保育園地域子育て支援センターへ



作って遊ぼう

とき 8月27日(火) 午前10時30分~11時30分

ところ 長良保育園

内容 乳幼児向けおもちゃ作り、ふれあい遊び、乳幼児の様子についての講話



講師 なかやまはつえ 中山初枝さん(関東短期大学准教授)

持参する物 飲み物

申込み 7月22日(月)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ

かんたん!手作り人形



とき 8月30日(金) 午前10時30分~11時30分

ところ 美園保育園

内容 靴下を使った簡単な人形作り

持参する物 飲み物

申込み 7月22日(月)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ

共通事項

対象 市内在住の乳幼児と保護者

定員 10組(先着順)

8月の児童館だより

対象 乳...乳幼児 小...小学生

児童センター	Tel73 - 1522	赤羽児童館	Tel72 - 4155
【今月の遊び】 ストーンアート	10:00~17:00	【今月の遊び】 クルクルプラバン飾り	10:00~17:00
乳 水あそびごっこ	2日(金) 11:00~11:30	乳 ミニプールで水遊び	8日(木) 11:00~11:30
親子ふれあい遊び・子育て相談など	22日(木)	おはなしホッとTIME	22日(木)
小 トランプで遊ぼう	3日(土) 14:30~15:00	小 カプラで遊ぼう	8日(木) 15:30~16:30
先生と遊ぼう	22日(木)		
西児童館	Tel75 - 4311	休館日	5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
【今月の遊び】 ペーパーソフトクリーム	10:00~17:00	開館時間	午前10時~午後5時
乳 16mm映画をみよう!	7日(水) 11:00~11:30	児童館のお約束	
しゃぼん玉	28日(木)	■受付で名前を書いてから遊びましょう	
小 16mm映画をみよう!	7日(水) 15:30~16:30	■ゲーム機やカードゲームなどでは遊べません	
しゃぼん玉	28日(木)	■食べ物はお約束のお部屋で食べましょう	



8月の相談

※㊦とき、㊦ところ、㊦問合せ。平日は祝日を除く

健康相談

こころの健康相談(予約制)

㊦8日(木) 午後1時30分~3時

㊦総合福祉センター

㊦社会福祉課(内線627)

高齢者の介護・福祉相談

㊦月~金曜日 午前8時30分~午後5時15分

㊦各高齢者あんしん相談センター

■クローバー荘(Tel77-1165)

■新橋(Tel75-3013)

■東毛光生園(Tel72-2060)

■社会福祉協議会(Tel60-5670)

高齢者なんでも相談(60歳以上対象)

㊦火・木曜日 午前10時~正午、午後1時~3時

㊦老人福祉センター(Tel74-5342)

家族介護教室(家族介護者交流会)

㊦28日(水) 午前10時~11時30分

㊦老人福祉センター

㊦高齢者支援課(内線623)

認知症カフェ

■オレンジカフェぼんちゃん

<今月のテーマ>

認知症疾患医療センターについて

㊦8日(木) 午後1時30分~3時

㊦老人福祉センター

㊦高齢者支援課(内線623)

■アゼリアオレンジカフェ

<今月のテーマ>

もの忘れ相談会(軽度認知症チェック)

㊦20日(火) 午後1時30分~3時

㊦アゼリアモール1階 TULLY'S

COFFEE 前(楠町)

㊦高齢者支援課(内線623)

■オレンジカフェたてん

㊦27日(火) 午後1時30分~3時

㊦総合福祉センター

㊦社会福祉協議会(Tel75-7111)

医療・介護・福祉相談(予約制)

㊦月~金曜日 午前8時30分~午後5時15分

㊦公立館林厚生病院地域連携室(Tel72-3140)

障がい者(児) 歯科診療(予約制)

㊦火・木・金曜日 午前9時~正午、午後2時~5時

■10日(土)・24日(土) 午前9時~正午

㊦館林邑楽歯科保健医療センター(Tel73-8818)

子育て相談

子育て相談

㊦月~金曜日 午前9時30分~午後4時30分

※聖ルカ・ももの木保育園は午前9時30分~午後5時

㊦各地域子育て支援センター

■長良保育園内(Tel72-2118)

■美園保育園内(Tel72-2117)

■聖ルカ保育園内(Tel73-8722)

■ももの木保育園内(Tel74-4865)

■総合福祉センター内(Tel070-3626-7111)

※公・私立保育園、児童館でも相談可

家庭児童相談

㊦月~金曜日 午前9時~正午、午後1時~5時

㊦子ども福祉課(内線665)

婦人・母子相談

㊦月~金曜日 午前9時~正午、午後1時~4時

㊦子ども福祉課(内線671)

子ども相談(来所相談は予約制)

㊦電話相談 月~金曜日 午前9時~正午、午後1時~5時(祝日・学校閉庁期間中は除く)

■メール相談 随時受付

㊦市民センター

㊦子ども相談室(Tel73-4152)  seishonen@city.tatebayashi.gunma.jp

家庭教育相談

㊦2日(金)・16日(金) 午後1時30分~4時

㊦城沼公民館

㊦生涯学習課(内線227)

子育てこころの相談(予約制)

㊦28日(水) 午前9時~11時

㊦館林保健福祉事務所保健係(Tel72-3230)

8月の健診・相談

乳幼児健診

名称	とき	対象
4か月児	30日(金)	H31.4月生
10か月児	28日(水)	H30.10月生
1歳6か月児	21日(水)	H30.1月生
2歳児歯科	29日(木)	H29.8月生
3歳児	23日(金)	H28.6月生

時間 午後0時45分~1時30分

ところ 保健センター

母乳育児相談

とき	対象
1日(木)	1歳未満児と保護者

時間 午前9時30分~11時

ところ 保健センター

公民館健康相談(保健師・栄養士による健康相談)


とき	ところ
8日(木)	三野谷公民館
9日(金)	多々良公民館
19日(月)	中部公民館
21日(水)	郷谷公民館
22日(木)	赤羽公民館
23日(金)	六郷公民館

時間 午前9時30分~11時

相談内容	病気や生活習慣、妊娠、出産、子育てなど
持参する物	乳幼児は、母子健康手帳 40歳以上は、健康手帳(お持ちのかた)

問合せ 健康推進課(Tel74-5155)

熱中症を予防しよう

健康推進課地域医療係(保健センター内 Tel74-5155)

こんな日は要注意

- 気温・湿度が高い
- 風が弱い
- 久しぶりに運動を行う
- 日傘や帽子を利用する
- 日陰を利用する
- 休憩を積極的に取る

- 水分をこまめに取り
※高齢者は暑さや喉の渇きを感じにくいので、喉が渇かなくても水分補給を
- 汗をかいたときには、水分の他に塩分も取る
- 暑い時間の外出は、なるべく避ける

休日当番医のお知らせ

診療時間 午前9時～午後5時

	内科		外科
4日	さくらクリニック 木戸町 Tel 72-3855	おうら病院 邑楽町篠塚 Tel 88-5678	澤田皮膚外科 新宿二丁目 Tel 70-7703
11日	土井レディス 苗木町 Tel 72-8841	増田医院 板倉町板倉 Tel 82-2255	最上胃腸科 朝日町 Tel 74-3763
12日	たけい小児科 北成島町(小児科のみ) Tel 76-2525	須田内科医院 大泉町仙石 Tel 63-1414	慶友整形外科病院 赤生田町 Tel 49-9000
18日	後藤内科医院 西本町 Tel 72-0134	小林内科医院 邑楽町篠塚 Tel 88-8278	館林医院 西本町 Tel 74-2112
25日	こやなぎ小児科 富士原町(小児科のみ) Tel 80-2220	たなか医院 大泉町住吉 Tel 62-2881	堀井乳腺外科 北成島町 Tel 55-2100
耳鼻科		歯科	
4日	板倉耳鼻科(板倉町海老瀬 Tel80-4333)		館林邑楽歯科保健医療センター (苗木町2622-1 Tel73-8818) 診療時間 午前9時～正午
18日	川田耳鼻科(仲町 Tel72-3314)		
診療時間 午前9時～午後1時			

夜間
夜間急病診療所(内科・小児科)
新栄町1844-3 Tel73-2313
診療時間 午後7時～10時
(日曜日、祝日、年末年始を除く)

緊急時
公立館林厚生病院
成島町262-1 Tel72-3140
※電話で確認後、受診
※日曜日や祝日も内科・外科は行っています(急患のみ)

～困ったときは～
たてばやし健康ダイヤル
24時間相談できます
0120-374-215
■健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談
■医療機関情報の提供など

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。 救急テレホンサービス (Tel73-5699) へ

7月16日(火)頒布開始

B5判
200ページ(オールカラー)
1,500円

館林市史購入のご案内

■頒布場所

市史編さんセンター(第二資料館内)、市役所総合案内(1階)、文化会館、第一資料館、田山花袋記念文学館、向井千秋記念子ども科学館、図書館、市内公民館、県立館林美術館ミュージアムショップ、市内書店(一部)

■郵送を希望する場合(別途送料がかかります)
遠隔地のかたは郵便振替による購入もできます。
電話、ファクス、又はメールでお申し込みください

申込み・問合せ 市史編さんセンター
1(第二資料館内) Tel 76-176
51 shishihensan@city.tatebayashi-gunma.jp

- 一節 殿様の移りかわり
- 二節 城と城下町
- 三節 村と村人
- 四節 産業と交通
- 五節 暮らしと文化
- 第六章 暮らしと民俗
- 一節 町と村の暮らし
- 二節 行事と祭り

- 一節 明治維新で館林はどう変わったか
- 二節 明治から大正時代へ
- 三節 昭和の時代と戦争
- 四節 館林市の誕生から平成の時代へ
- 五節 中世館林の人びとの暮らしと信仰
- 四章 近世
- 一節 幕末の移りかわり
- 二節 戦国時代の赤井氏と館林城
- 三節 長尾氏と戦国武将たち
- 四節 小田原北条氏の勢力と関東地域
- 五節 中世館林の人びとの暮らしと信仰

普及版 館林の歴史

これまでに刊行されてきた館林市史通史編・特別編をもとに、館林の歴史を分かりやすく一冊にまとめました。原始から現代までの館林の歴史と、特色ある自然や民俗などを94項目に分けて、豊富なカラー写真や図表とともに紹介しています。手軽に館林の歴史を知ることができます。



INFORMATION まちの情報

人口と世帯 (7月1日現在)

	人口・世帯	前月比
男性	38,107人	-9
女性	37,801人	+14
合計	75,908人	+5
世帯数	33,182世帯	+22

7月の風呂の日

- ミントの湯**
②6日(金) 午前10時～午後4時
総合福祉センター
入浴料
■60歳以上 100円
■一般 210円

8月の催し物

- かごめ六斎市**
⑩10日(土)・24日(土) 午前9時30分～午後1時
かごめ通り商店街
- 尾曳稲荷骨董市**
⑩17日(土) 午前7時～午後4時頃
尾曳稲荷神社
- 茂林寺フリーマーケット**
⑩17日(土) 午前10時～
※売り切れしだい終了
茂林寺商店街
- たてばやしウエストファームマーケット**
⑩17日(土) 午後5時～(予定)
館林駅西口駅前広場

チャイどる



大野加乃ちゃん(本町四丁目)
加乃ちゃんはどんな子?
動物が大好き!少し人見知りだけど、とってもやさしい女の子♪
パパとママから加乃ちゃんへメッセージ
ご飯をたくさん食べて、毎日元気に楽しく過ごそうね!

PHOTO CANVAS





館林の輝く若者
YOUNGMIND

Vol.224 すべての命がたいせつにされる社会へ

かなざわありあ
金沢有明さん（花山町）

■あなたが取り組んだ活動は？

全国英語スピーチコンテストに出場して発表を行い、優勝することができました。

■スピーチを通して伝えた思いは？

テーマは、幼い頃から関心があった「ペット産業における問題点」について。世界中で、私たちの身近でも、動物が「物」として扱われている現状があります。これを多くの人に伝え、動物の命がたいせつにされる社会になってほしいと思います。

■コンテストを経験して感じたことは？

大会の結果より、自分の思いを多くの人に伝えられて、「スピーチを聞いて涙が出たよ」と言ってくれた人がいたことがなにより嬉しかったです。

■将来の夢は？

先生になることです。これまで、尊敬できる素敵な先生にたくさん出会ってきたので、私も生徒に「学ぶ楽しさ」を教えることができるような先生になりたいです！

賢い消費者になるために
消費生活ほっとNEWS Vol.20

大手宅配業者をかたる
SMS（ショートメッセージサービス）に注意！

▶事例 スマホに大手宅配業者から、「お客様宛にお荷物のお届けにあがりましたが、不在のため持ち帰りました。荷物は下記よりご確認ください。・・・http:○○○（偽サイトのアドレス）」というショートメッセージが届いた。

▶アドバイス 大手宅配業者になりすまして、巧妙に作られた偽サイトに誘導し、スマホに不審なアプリをインストールさせる手口です。スマホ内部の情報が漏洩し、悪用されるケースが報告されています。絶対にサイトを開かないでください。

万が一、アプリをインストールしてしまった場合は速やかに削除し、パスワードなどを変更しましょう。

問合せ 消費生活センター（市民センター分室内 TEL 72-9002 月～金曜日の午前9時～午後4時）

市税の納付・納税相談

納付

税目・納期限

7月31日(水)

■固定資産税 第2期

■国民健康保険税 第1期

9月2日(月)

■市・県民税 第2期

■国民健康保険税 第2期

※口座振替日は7月31日

(水)、9月2日(月)です。

前日までに口座残高の

確認をお願いします

夜間納税相談

毎週月曜日は午後7時
まで来庁・電話による相
談を受け付けます。

※祝祭日を除く
とき 8月5日(月)・19日
(月)・26日(月)、9月2日(月)・

9日(月)・30日(月)

ところ 納税課

持参する物 現在の生活
状況(収入・支出など)

を説明できる資料
問合せ 同収納係(内線
6800)

